宗像市災害廃棄物処理実行計画《ヒアリングシート》　令和８年３月

１　目的

全国各地で地震、豪雨等の自然災害が頻発しているが、災害は突発的に起こり、規模及び種類は様々で、発生する災害廃棄物は大量かつ多様な性状となっている。

その処理に当たっては平時と異なる対応が必要となることから、その処理をスムーズに行えるよう、宗像市災害廃棄物処理実行計画《手引編》を策定する。

また、《手引編》を策定するため、発生する災害廃棄物等の処理方法の検討及び対応手段の確保を事前に行うことを目的とする。

２　対象とする災害廃棄物等

発生源	種類	廃棄物の例
地震や風水害により発生	木くず	柱、梁、壁材、流木等
	コンクリートがら	コンクリート片、コンクリートブロック、アスファルトくず等
	金属くず	鉄骨、鉄筋、アルミ材等
	可燃物	繊維類、紙、木くず、プラスチック等が混在した廃棄物
	不燃物	分別することができない細かなコンクリートくずや木くず、プラスチック、土砂などが混在し、概ね不燃性の廃棄物
	津波堆積物	海底の土砂やヘドロが津波により陸上に打ち上げられ堆積したもの、農地土壌等が津波に巻き込まれたもの
	腐敗性廃棄物	畳、水産物、食品、水産加工場や飼肥料工場等から発生する原料及び製品等
	廃家電	被災家屋から排出されるテレビや洗濯機などの家電類で、被災により使用できなくなったもの
	有害廃棄物	石綿含有廃棄物、ＰＣＢ、感染性廃棄物等
	適正処理困難物	消火器、ボンベ類、漁網、石膏ボード等
	廃自動車等	被災により使用できなくなった自動車、自動二輪、原付自動車
被災者や避難者の生活に伴い発生	生活ごみ	家庭から排出される生活ごみや粗大ごみ
	避難所ごみ	避難所から排出される生活ごみ等
	し尿	仮設トイレ等からの汲取りし尿

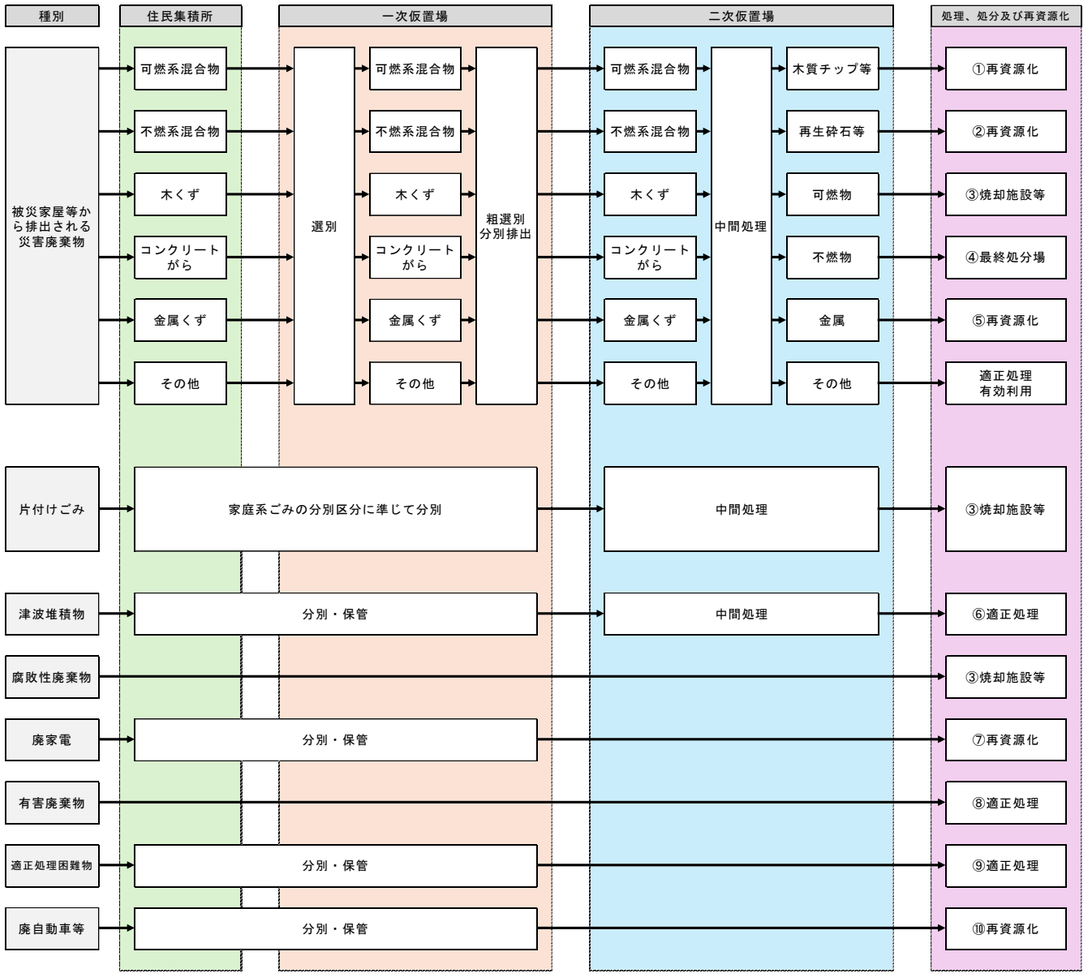
※引用資料：「宗像市災害廃棄物処理計画（令和２年３月）」

３　災害の想定

対象		概要
地震	西山断層（南東下部）	断層の長さ約 31km、マグニチュード 7.3
	基盤地震動一定	深さ 10km、マグニチュード 6.9
津波	西山断層	マグニチュード 7.6
風水害	釣川水系（釣川、山田川及び八並川）	県が設定した浸水想定区域図に基づく災害（釣川流域の 6 時間の総雨量 543mm）
	釣川水系（楢見川、吉田川、阿久住川、四十里川、横山川、大井川、朝町川及び高瀬川）	県が設定した浸水想定区域図に基づく災害（釣川流域の 24 時間の総雨量 992mm）

※参考資料：「宗像市地域防災計画（令和７年５月）」

４　災害廃棄物等の処理フロー（案）



※参考資料：「宗像市災害廃棄物処理計画（令和２年３月）」

５　災害廃棄物等の処理方法の検討及び対応手段の確保

項目	内容
事業者名	
担当者	
連絡先	
対応可能な廃棄物	
処理方法	
最大受入量	
受入頻度	

第１回審議会
資料３　　R7.12.9